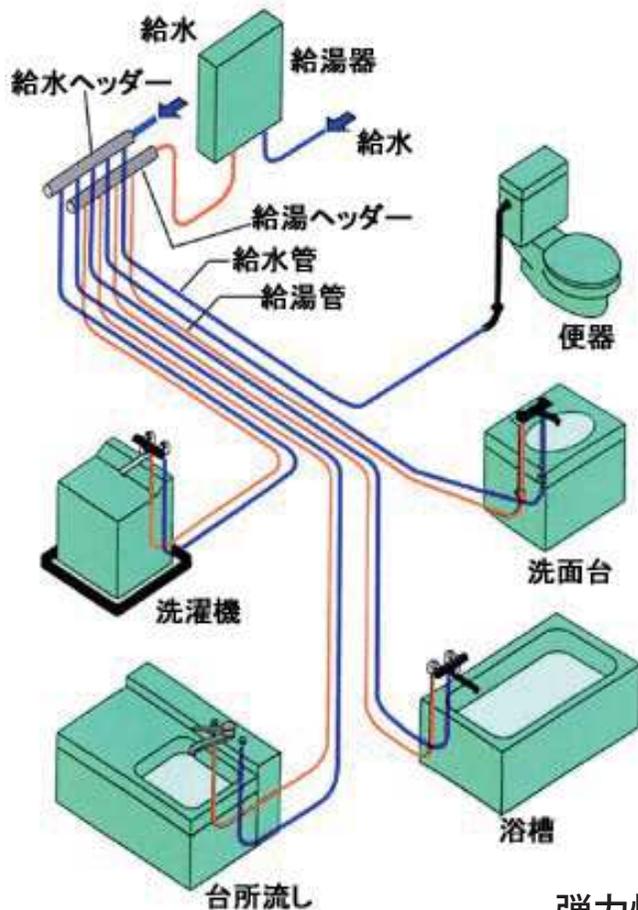


# ヘッダー工法（給水・給湯設備）

## ヘッダー工法とは？

給水及び給湯用のヘッダーで（LAN で使用するハブのようなもの）を設置し、そこからパイプを分配して各水栓器具へ配管するもの



## ヘッダー工法の特徴

### Point 1 衛生・安全性

パイプは樹脂管のため、錆びないので赤水発生の心配がない  
また、樹脂管の腐食による漏水トラブルが発生しない

### Point 2 耐久性

パイプが樹脂のため、長時間にわたり優れた耐熱性・耐久性がある

### Point 3 快適性

蛇口の2箇所使用などにおいて、圧力差が少なくできるため水流量の確保が容易である

### Point 4 保守・点検が簡単

ヘッダーボックスで給水・給湯の取り出しが1箇所にまとまっているため保守・点検が容易である

### Point 5 配管や器具が長持ち

減圧弁により水圧を常に適正化し、ゴミの侵入もフィルターで確実に防ぐため、配管や器具に負担がかかりません

### Point 6 地震に強い

弾力性に優れた樹脂管を使用しているため、地震時でも折れにくくなっています